国　語　共通テスト併用方式・後期分割方式

〈出題内容・形式・配点〉

内容	形式	配点	試験時間
一 現代文	マーク	50	80分
二 現代文	マーク	50	
合計		100	

【出題の基本方針】

現代社会の諸事情や言語・文化・思想・歴史をテーマとした論理性・批評性のある文章をとりあげた。文学史や文法の知識が断片的に問われるような問題は出していない。それよりは、文章を論理的に読解できる力があるかどうかを問うことに重点を置いた。

【学習のポイント】

・論理的な文章が読解できるためには、文脈の中で語句の意味を理解し覚えること、論理的に思考するためのツールとしての概念語（抽象語）が使いこなせること、文章の構造を大局的・俯瞰的に把握でき、筆者の思考や論理の道筋を正確にたどれることが必要である。

・様々な話題に興味・関心を持ち、教養書や新聞の社説・文化欄なども意欲的に読み、幅広い読書を通して、精密で批判的な思考を可能にする豊かな概念と語彙を養ってほしい。また、偏りのない判断や批判的思考が可能となるよう、ことばを自覚的に運用できる力を身につけることも心がけてほしい。